

令和8年6月1日公表

留萌市財政事情説明書

(一般会計・特別会計)

総務部財務課

【TEL 0164-42-1813】

目 次

(総 括)	
会計別予算の状況	1
(一 般 会 計)	
1 収支の状況	2
2 歳入の状況	3
3 目的別歳出の状況	4
4 性質別歳出の状況	5
5 市民負担と行政サービス	6
6 基金の状況	6
7 地方債の状況	6
(特 別 会 計)	
国民健康保険事業特別会計	7
後期高齢者医療事業特別会計	8
介護保険事業特別会計	9
港湾事業特別会計	10

令和8年度 会計別予算の状況

■ 留萌市の会計 ■

留萌市の会計は、一般会計、特定の業務を行う特別会計(国民健康保険など)、料金収入などで経営する企業会計(上下水道、病院)の3つに区分されています。なお、令和8年度予算は市長の改選期であるため一部の政策的予算を除いた骨格予算編成となっています。

(千円)

会計区分	令和8年度 予算額	構成比	(うち一般会計繰入金)	令和7年度 予算額	前年度比較	
					増減額	伸率
一般会計	14,346,353	49.6%	-	15,561,849	△ 1,215,496	△ 7.8%
特別会計	4,578,849	15.8%	783,660	4,440,609	138,240	3.1%
国民健康保険事業	1,761,383	6.1%	174,907	1,798,207	△ 36,824	△ 2.0%
後期高齢者医療事業	535,287	1.9%	157,080	428,226	107,061	25.0%
介護保険事業	2,153,847	7.4%	365,007	2,095,989	57,858	2.8%
港湾事業	128,332	0.4%	86,666	118,187	10,145	8.6%
企業会計	10,001,618	34.6%	1,789,531	10,356,901	△ 355,283	△ 3.4%
下水道事業	1,803,519	6.2%	460,715	1,981,536	△ 178,017	△ 9.0%
水道事業	1,341,642	4.6%	37,683	1,190,340	151,302	12.7%
病院事業	6,856,457	23.7%	1,291,133	7,185,025	△ 328,568	△ 4.6%
合計	28,926,820	100.0%	2,573,191	30,359,359	△ 1,432,539	△ 4.7%

注 それぞれの会計で端数処理しているため、合計と一致しない場合があります。

一 般 会 計

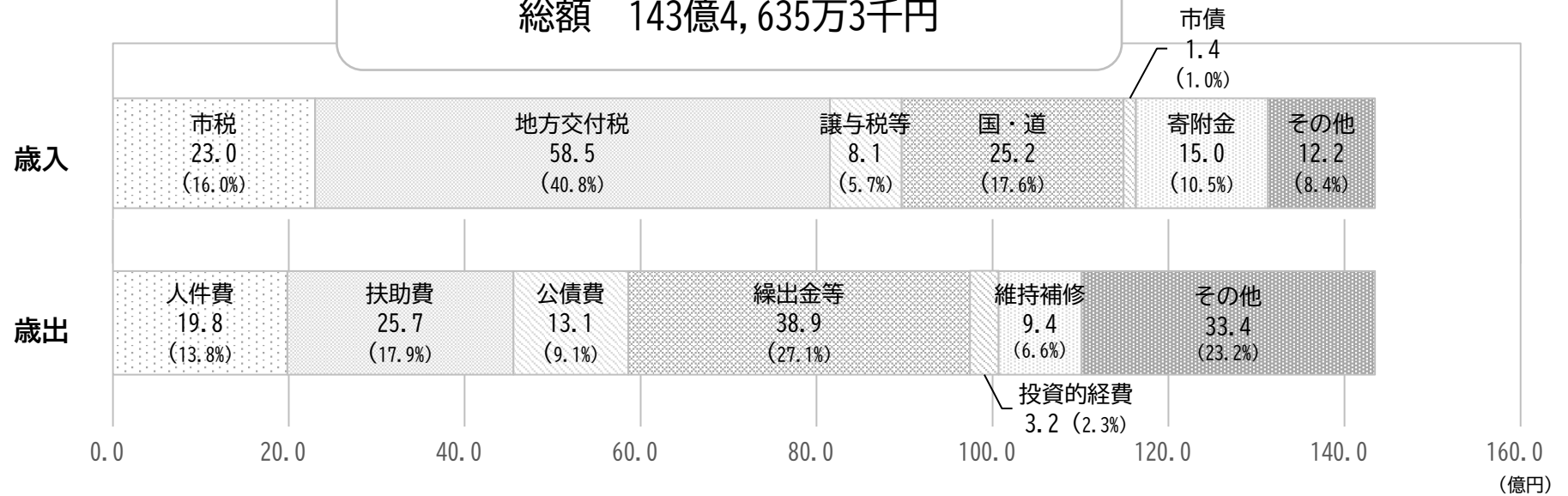
1 収 支 の 状 況

■ 一般会計予算について ■

令和8年度当初予算については、市長の改選期であるため一部の政策的事業を除いた骨格予算編成となっており、予算の総額は前年よりも12億1,549万6千円減少しています。

歳入においては市税や地方交付税、地方譲与税の増加などにより前年度を上回る一般財源を見込んでいますが、歳出においては物価高騰や労務単価の上昇が続き、経常経費が増嵩しており、他会計への繰出金についても増加を見込んでいることから、2億9,060万2千円の収支不足が発生し、財政調整基金繰入金を計上する当初予算編成となっています。

令和8年度 一般会計歳入歳出予算 総額 143億4,635万3千円



注 グラフ内の各数値は項目ごとに端数処理しているため、合計と一致しない場合があります。

2 歳入の状況

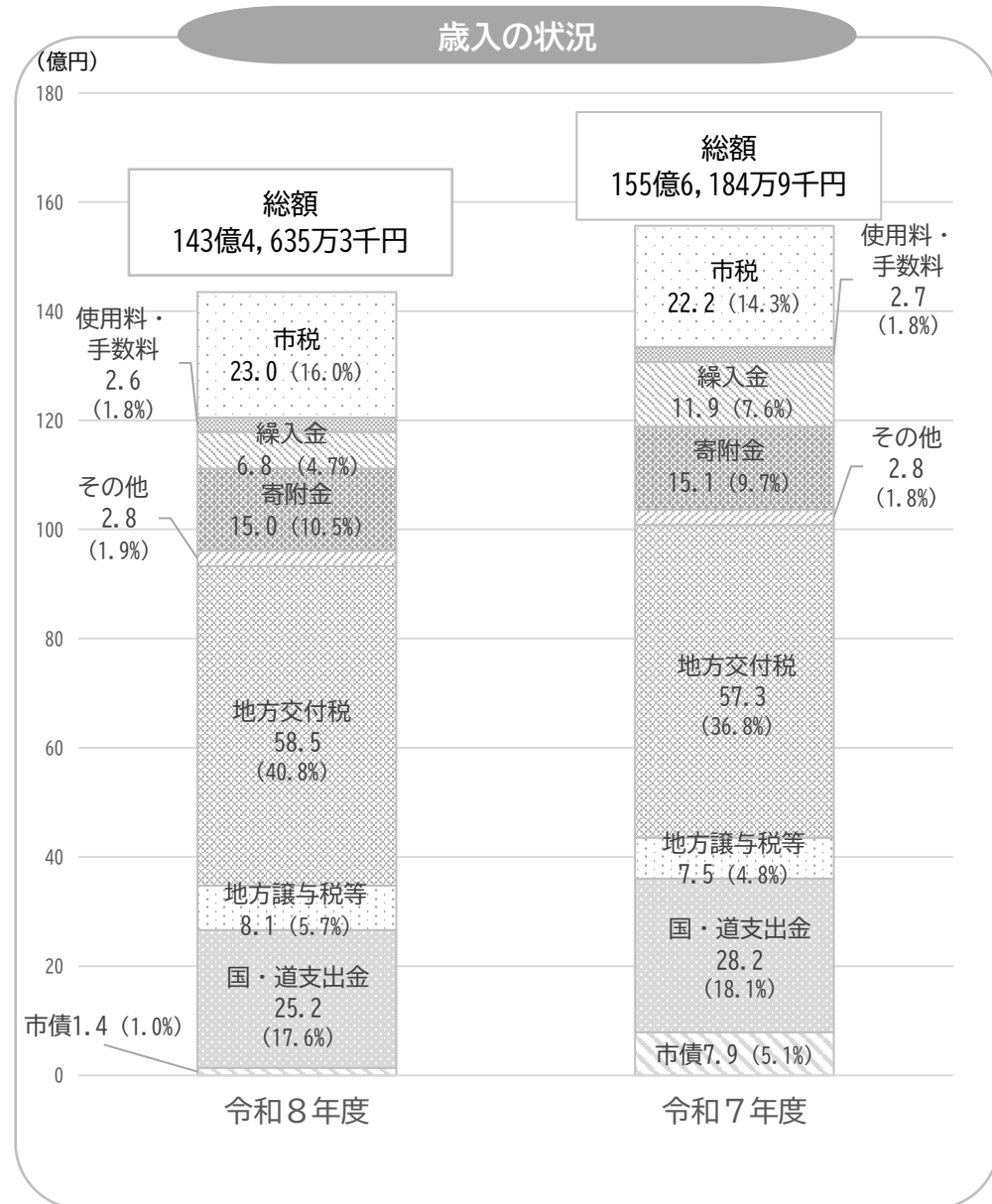
歳入においては、個人所得の増加などから市税の増を見込んでいるほか、近年の交付額の実績を勘案し、地方交付税の増を見込んでいます。

一方で、当年度は骨格予算編成であるため、政策的事業に伴う国・道支出金や市債などの特定財源が減少していることなどから、総額では12億1,549万6千円の減少となっています。

項目		令和8年度		令和7年度		増減	
		予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	(A-B) C	(C/B)
自主財源	市税	2,298,542	16.0%	2,218,688	14.3%	79,854	4.0%
	使用料・手数料	257,240	1.8%	274,663	1.8%	△17,423	△6.0%
	繰入金	677,545	4.7%	1,189,573	7.6%	△512,028	△43.0%
	寄附金	1,500,000	10.5%	1,514,200	9.7%	△14,200	△1.0%
	その他	283,466	1.9%	280,232	1.8%	3,234	1.0%
	小計	5,016,793	34.9%	5,477,356	35.2%	△460,563	△8.0%
依存財源	地方交付税	5,852,000	40.8%	5,733,000	36.8%	119,000	2.0%
	地方譲与税等	814,404	5.7%	748,288	4.8%	66,116	9.0%
	国・道支出金	2,524,956	17.6%	2,815,705	18.1%	△290,749	△10.0%
	市債	138,200	1.0%	787,500	5.1%	△649,300	△82.0%
	小計	9,329,560	65.1%	10,084,493	64.8%	△754,933	△7.0%
合計	14,346,353	100.0%	15,561,849	100.0%	△1,215,496	△7.8%	

自主財源・・・市が自主的に収入する財源であり、この割合が高いほど市の自主性が高い。
 依存財源・・・国や道の意思により交付される（割り当てられる）財源。

(千円)



注 グラフ内の各数値は項目ごとに端数処理しているため、合計と一致しない場合があります。

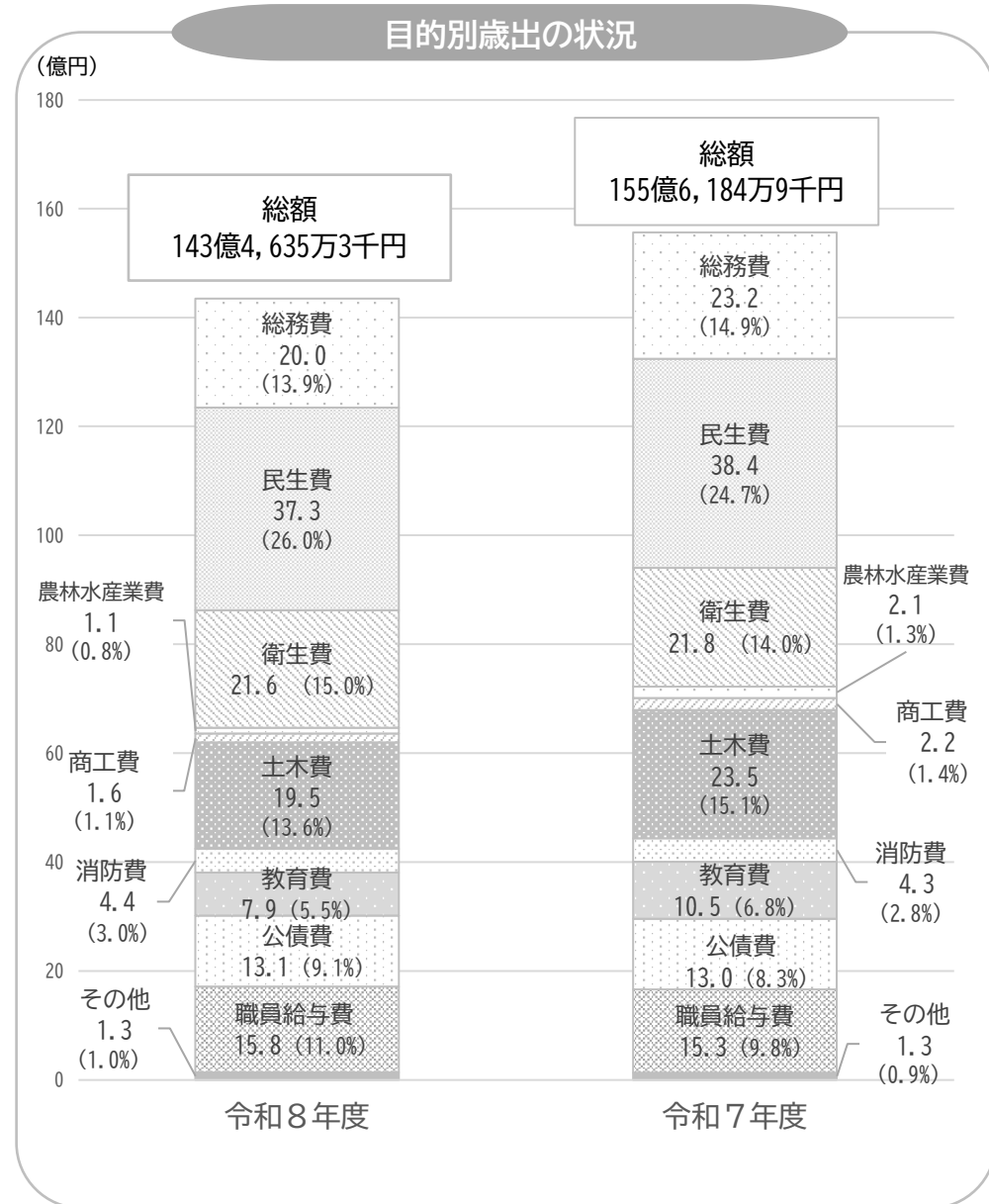
3 目的別歳出の状況

目的別歳出においては、給与改定や退職者の増加に伴い職員給与費が増加しているほか、各項目において物価高騰や労務単価の上昇、デジタル関連経費の増加等により義務的・経常的経費が総じて増加しています。

一方で、当年度は骨格予算編成のため総額では12億1,549万6千円の減少となっています。

(千円)

項目	令和8年度		令和7年度		増減	
	予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	(A-B) C	(C/B)
総務費	1,998,475	13.9%	2,321,117	14.9%	△ 322,642	△13.9%
民生費	3,726,780	26.0%	3,838,223	24.7%	△ 111,443	△2.9%
衛生費	2,156,285	15.0%	2,182,486	14.0%	△ 26,201	△1.2%
農林水産業費	106,162	0.8%	205,771	1.3%	△ 99,609	△48.4%
商工費	160,700	1.1%	224,605	1.4%	△ 63,905	△28.5%
土木費	1,953,254	13.6%	2,354,853	15.1%	△ 401,599	△17.1%
消防費	435,745	3.0%	428,394	2.8%	7,351	1.7%
教育費	791,661	5.5%	1,050,124	6.8%	△ 258,463	△24.6%
公債費	1,306,539	9.1%	1,298,360	8.3%	8,179	0.6%
職員給与費	1,575,982	11.0%	1,525,211	9.8%	50,771	3.3%
その他	134,770	1.0%	132,705	0.9%	2,065	1.6%
合計	14,346,353	100.0%	15,561,849	100.0%	△ 1,215,496	△7.8%



注 グラフ内の各数値は項目ごとに端数処理しているため、合計と一致しない場合があります。

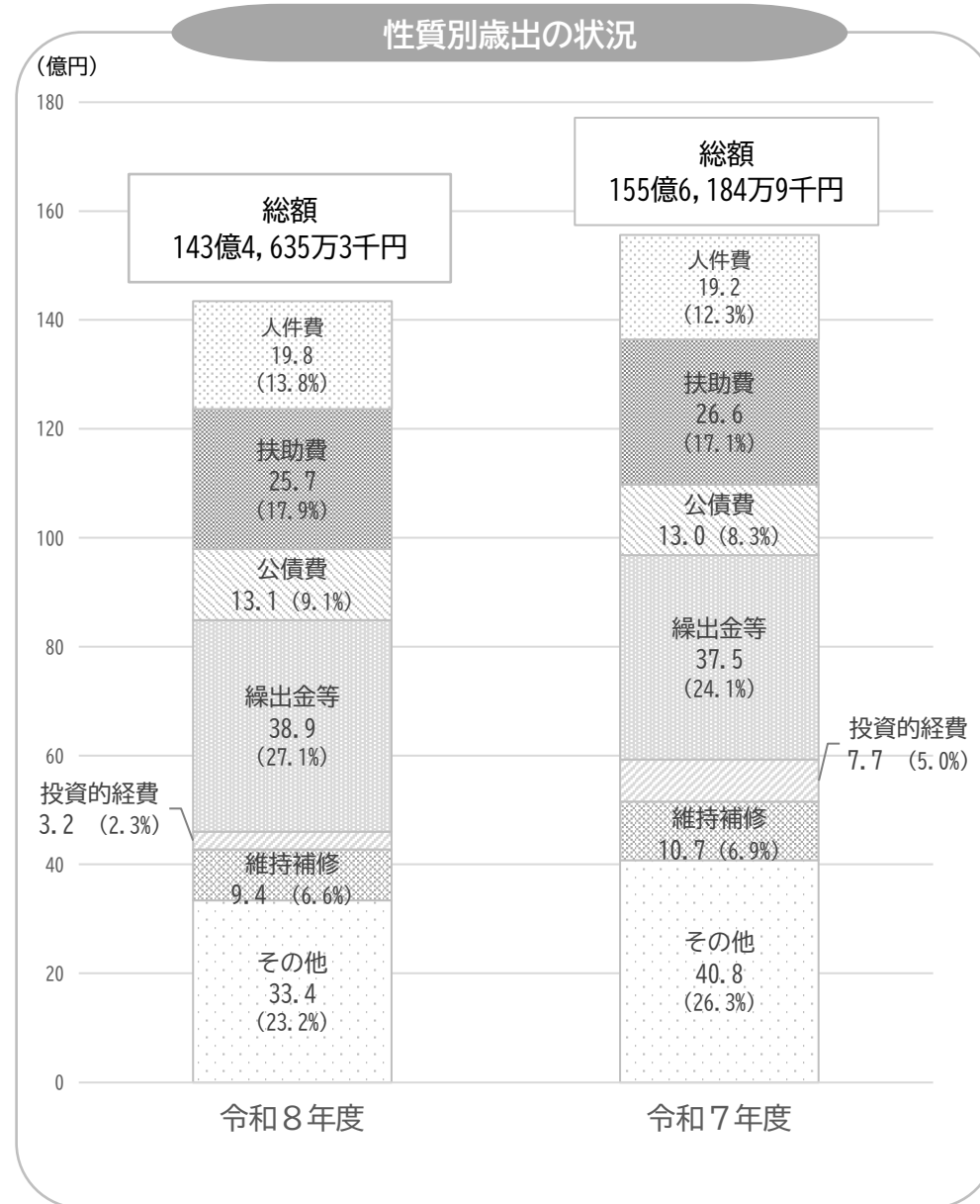
4 性質別歳出の状況

性質別歳出においては、給与改定、退職者の増加に伴う人件費や他会計繰出金の増加のほか、物価高騰や労務単価の上昇により、義務的・経常的経費が総じて増加しています。

一方で、当年度は骨格予算のため総額では12億1,549万6千円の減少となっています。

(千円)

項目	令和8年度		令和7年度		増減	
	予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	(A-B) C	(C/B)
人件費	1,983,869	13.8%	1,919,393	12.3%	64,476	3.0%
扶助費	2,568,052	17.9%	2,663,418	17.1%	△ 95,366	△4.0%
公債費	1,306,268	9.1%	1,298,182	8.3%	8,086	1.0%
繰出金等	3,885,708	27.1%	3,754,891	24.1%	130,817	3.0%
投資的経費	324,656	2.3%	773,273	5.0%	△ 448,617	△58.0%
維持補修費	941,054	6.6%	1,073,270	6.9%	△ 132,216	△12.0%
その他	3,336,746	23.2%	4,079,422	26.3%	△ 742,676	△18.0%
合計	14,346,353	100.0%	15,561,849	100.0%	△ 1,215,496	△7.8%



注 グラフ内の各数値は項目ごとに端数処理しているため、合計と一致しない場合があります。

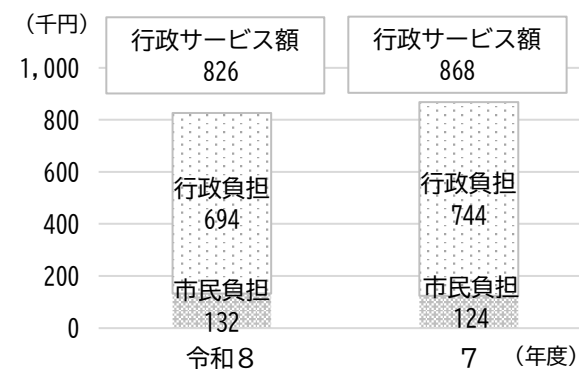
5 市民負担と行政サービス

令和8年度の歳入予算総額約143億円のうち、市民負担額（市税等）は約23億円、行政負担額（交付金、使用料等）は約120億円となり、市民1人あたりの負担額は約13万2千円となる見込みです。

(千円)

区 分	令和8年度			令和7年度		
	総額	1人あたり	1世帯あたり	総額	1人あたり	1世帯あたり
歳出予算総額 (行政サービス額)	14,346,353	826	1,407	15,561,849	868	1,492
うち市民負担 (市税等)	2,298,542 (16.02%)	132	225	2,218,688 (14.26%)	124	213
うち行政負担 (交付金、使用料等)	12,047,811 (83.98%)	694	1,182	13,343,161 (85.74%)	744	1,279
人口・世帯数	[R8.3.31時点]	17,363人	10,197世帯	[R7.3.31時点]	17,938人	10,429世帯

1人あたりの行政サービス額と負担内訳



6 基金の状況

(千円)

基金の名称	6年度末	7年度中	7年度末	8年度中増減見込		8年度末
	現在高	増減	残高見込	取り崩し	積み立て	残高見込
財政調整基金	2,112,180	△ 465,026	1,647,154	290,602	5,084	1,361,636
減債基金	153,795	△ 33,751	120,044	30,285	271	90,030
公共施設整備基金	2,151,070	△ 32,378	2,118,692	13,874	4,352	2,109,170
留萌市応援基金	1,636,259	195,260	1,831,519	320,887	744,138	2,254,770
その他	406,878	△ 40,927	365,951	21,897	28,213	372,267
合 計	6,460,182	△ 376,822	6,083,360	677,545	782,058	6,187,873

7 地方債の状況

(千円)

区分	6年度末	7年度中	7年度末	8年度中増減見込		8年度末
	現在高	増減	残高見込	発行	償還	残高見込
一般会計	12,470,419	288,594	12,759,013	144,800	1,208,041	11,695,772

(参考 市民1人当たりの基金、地方債残高)

(千円)

区分	人口 [R8.3.31時点]	6年度末	7年度末	8年度末
基金	17,363人	372	350	356
地方債		718	735	674

国民健康保険事業特別会計

問合せ：市民健康部市民課保険給付係
Tel：0164-42-1805

国民健康保険は病気やけがに備えて相互に助け合う制度であり、職場の健康保険や後期高齢者医療制度に加入している方、及び生活保護を受けている方を除いた、すべての市民を対象とした医療保険制度です。

国民健康保険事業特別会計は、被保険者数の減少や高齢化等により一人当たりの年間医療費が高い傾向になっており、構造的に不安定な状況にあります。

平成30年度より国民健康保険の都道府県単位化が始まり、国民健康保険の運営は北海道が市町村とともに行うこととされ、北海道は国民健康保険の財政主体となり、事務の効率化、標準化、広域化を推進し、市町村は従前に引き続き保険税の賦課徴収、資格管理、保険給付、保健事業など地域におけるきめ細かい事業を担っています。

疾病の重症化を予防する特定健診や特定保健指導の実施率向上、ジェネリック医薬品の利用勧奨などに取り組み、医療費の適正化を進めながら、国民健康保険財政の健全化に努めています。

収入

- ①道支出金・・・保険給付費の減少に伴う普通交付金の減と保険者努力支援交付金等の減少に伴う特別交付金の減
- ②繰入金・・・総務費等の経費が増加したことによる増

(単位:千円、%)

予算科目	令和8年度		令和7年度		比較	
	予算額 A	構成比	予算額 A	構成比	(A-B)C	(C/B)
① 国民健康保険税	206,609	11.7	234,541	13.0	△ 27,932	△ 11.9
② 国庫支出金	2,443	0.2	3,945	0.2	△ 1,502	△ 38.1
③ 道支出金	1,375,876	78.1	1,388,249	77.2	△ 12,373	△ 0.9
④ 繰入金	174,908	9.9	170,000	9.5	4,908	2.9
⑤ その他	1,547	0.1	1,472	0.1	75	5.1
合計	1,761,383	100.0	1,798,207	100.0	△ 36,824	△ 2.0

支出

- ①総務費・・・システム改修等による増
- ②保険給付費・・・被保険者数の減少による減

(単位:千円、%)

予算科目	令和8年度		令和7年度		比較	
	予算額 A	構成比	予算額 A	構成比	(A-B)C	(C/B)
① 総務費	59,855	3.4	55,830	3.1	4,025	7.2
② 保険給付費	1,324,117	75.2	1,330,971	74.0	△ 6,854	△ 0.5
③ 国保納付金	348,508	19.8	381,310	21.2	△ 32,802	△ 8.6
④ 保健事業費	27,658	1.5	28,926	1.6	△ 1,268	△ 4.4
⑤ その他	1,245	0.1	1,170	0.1	75	6.4
合計	1,761,383	100.0	1,798,207	100.0	△ 36,824	△ 2.0

構成比

予算総額
17.6億円
(前年比△0.4億円)



※各項目で端数処理しているため、合計と一致しない場合があります。

後期高齢者医療事業特別会計

問合せ：市民健康部市民課後期高齢者医療係
Tel：0164-42-1805

後期高齢者医療制度は、75歳以上の高齢者の方(65歳以上で一定の障がいのある方を含む)を対象とした医療制度です。事業の運営は、全ての市町村が加入する北海道後期高齢者医療広域連合が行っています。

市が行う主な事業は、保険料の徴収や各種申請の受付などであり、徴収した保険料は広域連合納付金として北海道後期高齢者医療広域連合に納付しています。後期高齢者医療制度で支払う医療費の財源は、約5割を公費(税金)で、約4割を現役世代からの支援金で、残りの約1割を後期高齢者医療の保険料でまかなわれています。

後期高齢者医療の保険料については、医療費の動向などを考慮して決定する医療分と、子育て世帯を社会全体で支えるために負担する子ども・子育て支援分をあわせて計算されています。

収入

収入の約69%は、加入者が納付する①後期高齢者医療保険料であり、残りの約31%は、保険料の軽減に伴う市・道の負担分、人件費、事務費などの一般会計からの②繰入金、③繰越金、健康診査等受託料、保険料還付金等負担金などの④諸収入などです。

(単位:千円、%)

予算科目	令和8年度		令和7年度		比較	
	予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	(A-B)C	(C/B)
① 後期高齢者医療保険料	366,718	68.5	278,346	65.0	88,372	31.7
② 繰入金	157,080	29.3	138,800	32.4	18,280	13.2
③ 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
④ 諸収入	11,488	2.2	11,079	2.6	409	3.7
合計	535,287	100.0	428,226	100.0	107,061	25.0

支出

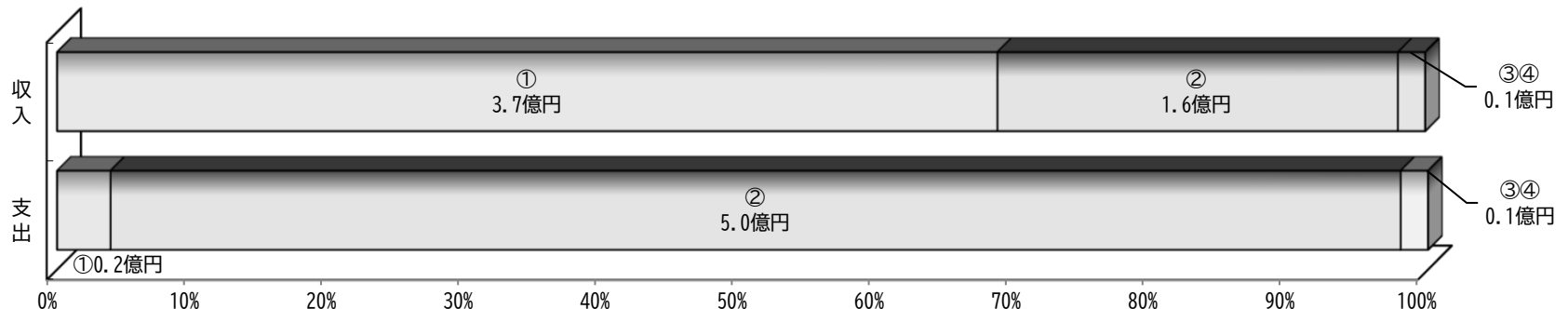
支出の約94%は、徴収した後期高齢者医療保険料を北海道後期高齢者医療広域連合へ納付する②広域連合納付金であり、残りの約6%は人件費や保険料の徴収に係る事務費を計上している①総務費や健康診査に係る事業費を計上している③保険事業費などです。

(単位:千円、%)

予算科目	令和8年度		令和7年度		比較	
	予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	(A-B)C	(C/B)
① 総務費	21,073	4.0	20,107	4.7	966	4.8
② 広域連合納付金	503,760	94.1	397,917	92.9	105,843	26.6
③ 保健事業費	10,354	1.9	10,102	2.4	252	2.5
④ 予備費	100	0.0	100	0.0	0	0.0
合計	535,287	100.0	428,226	100.0	107,061	25.0

構成比

予算総額
5.4億円
(前年比 +1.1億円)



※各項目で端数処理しているため、合計と一致しない場合があります。

介護保険事業特別会計

問合せ：市民健康部介護支援課介護保険係
Tel：0164-49-6070

介護保険事業特別会計は、40歳以上の方々が加入者となって介護保険料を納めていただき、介護が必要と認定されたときには、費用の1～3割を負担して介護サービスを利用する仕組みである「保険給付事業」と、介護サービスが必要となる前の予防を重視し、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう支援するための「地域支援事業」を実施しています。

介護保険料は、令和6年度から令和8年度までの介護給付費、介護予防給付に必要な費用を推計し、利用者負担の見直しによる影響を考慮したうえで算定しており、令和6年度に基準額を年額64,800円から年額64,200円に改定しました。

収入

収入では、65歳以上の方から納めていただく介護保険料①が約18%、40歳から64歳までの第2号被保険者介護保険料分③が約25%、国②や道④からの支出金が約40%、市の給付費や事務費にかかる繰入金⑤などが約17%となっています。

(単位:千円、%)

予算科目	令和8年度		令和7年度		比較	
	予算額 A	構成比	予算額 A	構成比	(A-B)C	(C/B)
① 介護保険料	387,877	18.0	389,538	18.6	△ 1,661	△ 0.4
② 国庫支出金	573,537	26.6	520,194	24.8	53,343	10.3
③ 支払基金交付金	534,252	24.8	532,050	25.4	2,202	0.4
④ 道支出金	284,828	13.2	284,446	13.6	382	0.1
⑤ 繰入金	365,007	17.0	358,533	17.1	6,474	1.8
⑥ その他	8,346	0.4	11,228	0.5	△ 2,882	△ 25.7
合計	2,153,847	100.0	2,095,989	100.0	57,858	2.8

支出

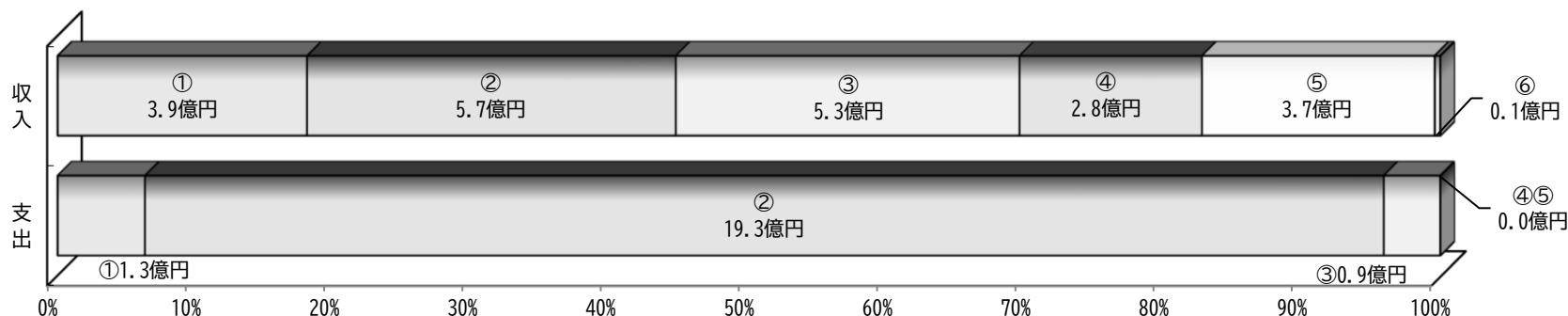
支出では、介護サービスの費用負担（保険給付費）②が約90%を占めており、残りの約10%は人件費や事務費を計上している総務費①や、介護予防・生活支援サービス事業、一般介護予防事業、包括的支援事業・任意事業を計上している地域支援事業費③となっています。

(単位:千円、%)

予算科目	令和8年度		令和7年度		比較	
	予算額 A	構成比	予算額 A	構成比	(A-B)C	(C/B)
① 総務費	136,559	6.4	83,427	4.0	53,132	63.7
② 保険給付費	1,926,891	89.5	1,917,571	91.5	9,320	0.5
③ 地域支援事業費	88,701	4.1	93,587	4.5	△ 4,886	△ 5.2
④ 基金積立金	695	0.0	403	0.0	292	72.5
⑤ その他	1,001	0.0	1,001	0.0	0	0.0
合計	2,153,847	100.0	2,095,989	100.0	57,858	2.8

構成比

予算総額
21.5億円
(前年比 +0.6億円)



※各項目で端数処理しているため、合計と一致しない場合があります。

港湾事業特別会計

問合せ： 地域振興部港湾・再生可能エネルギー室港湾振興係
Tel： 0164-56-4705

留萌港は、旭川市を中心とした上川・留萌・空知地域の産業・生活を支える物流拠点として重要港湾に指定されています。
大水深岸壁である三泊ふ頭は、3万トン級の大型船舶の入港に対応しており、大量低コスト輸送が可能であるほか、耐震強化岸壁として整備していることから、震災時における救援物資の受け入れが可能であり、防災拠点としても大きな役割を担うこととなります。
道央自動車道と結ぶ「深川・留萌自動車道」の終点に位置する留萌ICは留萌港に直結しており、効率的・効果的な物流が可能であり、また北海道を代表する観光地の一つである「旭川」「富良野」「美瑛」から「一番近い港」という優位性のほか、南岸地区に新設された小麦集出荷貯蔵施設への背後圏（上川・北空知・留萌）の小麦集積を図り、安定供給と物流機能強化による港湾の利活用が期待されています。

収入

- ①港湾使用料は、港湾施設用地使用料、船舶給水使用料、引船使用料などです。
- ②繰入金は、収支不足を補てんするために一般会計が負担するものです。
- ③市債は、船舶給水栓補修事業債となっています。

(単位:千円、%)

予算科目	令和8年度		令和7年度		比較	
	予算額 A	構成比	予算額 A	構成比	(A-B)C	(C/B)
① 港湾使用料	41,666	32.5	45,967	38.9	△ 4,301	△ 9.4
② 繰入金	86,666	67.5	67,220	56.9	19,446	28.9
③ 市債	0	0.0	5,000	4.2	△ 5,000	皆減
合計	128,332	100.0	118,187	100.0	10,145	8.6

支出

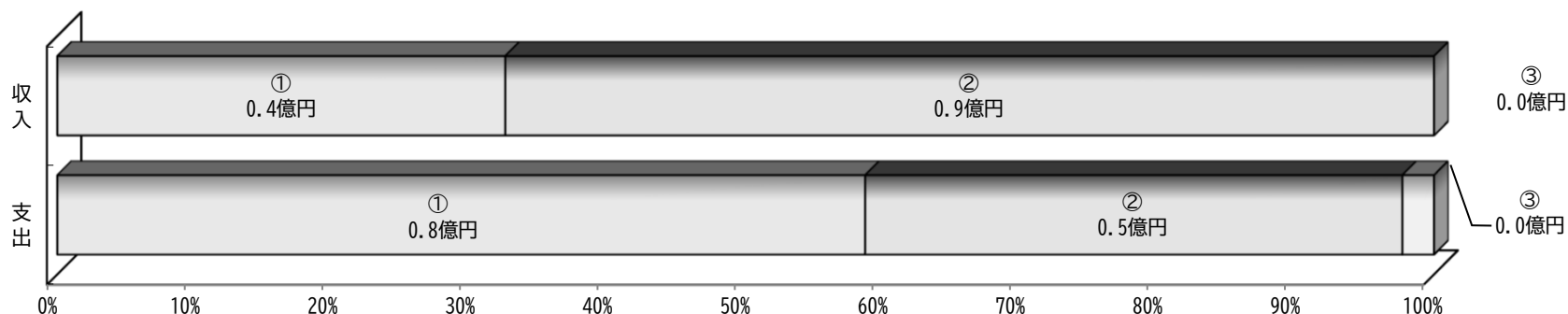
- ①港湾施設（管理）費は、出入港する船を補助する引船の運航委託や船舶給水業務、施設管理などの経費です。
- ②公債費は、これまで実施してきた港湾整備の財源として借り入れた市債（借金）の返済で、歳出全体の約4割を占めています。

(単位:千円、%)

予算科目	令和8年度		令和7年度		比較	
	予算額 A	構成比	予算額 A	構成比	(A-B)C	(C/B)
① 港湾施設（管理）費	75,143	58.6	67,856	57.4	7,287	10.7
② 公債費	50,189	39.1	47,331	40.1	2,858	6.0
③ 予備費	3,000	2.3	3,000	2.5	0	0.0
合計	128,332	100.0	118,187	100.0	10,145	8.6

構成比

予算総額
1.3億円
(前年比 +0.1億円)



※各項目で端数処理しているため、合計と一致しない場合があります。